



米原の「日本遺産」 を学ぶ連続講座

日本遺産in米原

滋賀琵琶湖とその水辺景観 一祈りと暮らしの水遺産一

日本には世界に誇る「たから」がたくさんあります。文化庁は、この歴史的魅力にあふれる地域の「たから」たちをさらに磨き上げるべく、我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」に認定し、国内に、そして世界に発信していく事業を創設し、「琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産」は、平成27年に文化庁から「日本遺産」として認定されました。

【琵琶湖とその水辺景観 祈りと暮らしの水遺産】

穢れを除き、病を癒すものとして祀られてきた水。仏教の普及とともに、瑠璃色に輝く「水の浄土」の教主・薬師如来が広く信仰されてきました。滋賀県内には、「水の浄土」である「琵琶湖」をのぞで多くの寺社が建立されており、今日も多くの人々を惹きつけています。また、暮らしのなかには、山から水を引いた古式水道や湧き水を使いながら、水を汚さないルールが、現在も伝わっています。さらに、湖辺の集落や湖中の島では、米と魚を活用した鮒すしなどの独自の食文化やエリなどの伝統的な漁法が育まれてきました。多くの生き物を育む水郷や水辺の景観は、芸術や庭園に取り上げられてきましたが、近年では、水と人の営みが調和した文化的景観として、多くの現代人をひきつけています。

ここ滋賀には、日本人の高度な「水の文化」の歴史が集積されているのです。

琵琶湖の水源の米原市では、「伊吹山西麓地域」「東草野の山村景観」「醒井宿」「朝日豊年太鼓踊」が、「琵琶湖とその水辺景観」の構成文化財として選ばれています。

主催／日本遺産米原地域協議会
(事務局) 米原市経済環境部商工観光課
米原市教育委員会事務局歴史文化財保護課

1 醒井にいます水の神々 一日本遺産「醒井宿」一



3月4日(土) 13:30~15:00

滋賀県文化財保護協会
普及専門員 大沼 芳幸 氏

★神仏の坐（いま）す靈仙の山体から湧き出す水が
貴流する宿場。山と琵琶湖をつなぐ神秘的なお話★



会場・ルッヂプラザ

スタジオ310
(米原市長岡1050の1)

2 琵琶湖を潤す水源の魅力



3月18日(土) 13:30~15:00

米原市歴史文化財保護課
主査 高橋 順之 氏

★姉川と天野川が琵琶湖の水の四分の一を貯うとい
います。水源のまち「米原」の熱い水源のお話★



3 水への祈り 一米原市の太鼓踊り一



3月25日(土) 13:30~15:00

前長浜市曳山博物館
館長 中島 誠一 氏

★伊吹山麓のほとんどの村々でおこなわれていた太
鼓踊り。その願いを知り、伝統を繋ぐためのお話★



申込み不要
参加費無料

★問合せ先★

米原市経済環境部 商工観光課 TEL 0749-58-2227

米原市教育委員会 歴史文化財保護課 TEL 55-4552

参加者全員に
テキスト配布